

令和3年度オープンキャンパスの報告

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、「今日は一日看護学生！」をテーマに、オープンキャンパスを2回実施しました。体験ブースの様子と参加者の感想の一部をご紹介します。

ベッドメイキング：入院中の患者さんは、慣れない生活環境に戸惑いや不安を感じておられます。患者さんにできるだけ検査や治療に専念していただき、休まれるときには少しでも快適に過ごしていただけるようなベッド作りを体験してもらいました。



口腔ケア：口腔ケアは、清潔にするだけでなく、口腔の機能を維持することによって歯や口腔の疾患、肺炎を予防するために行います。日頃の歯磨きとの違いを体験してもらいました。



衛生的な手洗い：看護ケアの前後の適切な手洗いは基本中の基本であり、衛生的手洗いといいます。家庭や学校で行う手洗いとの違いを体験してもらいました。



<参加者の皆様の感想>

- ・本当の看護学生になったようでとても良かったです。
- ・優しい人ばかりで、いろいろな質問を聞いてもらえて、気になっていたことが解決しました。
- ・この学校で看護について学びたいと感じました。
- ・学校の雰囲気明るくてよかったです。
- ・学校行事が盛んで地域連携を大切にされているのが印象的でした。
- ・医療ドラマで目にしたことを、最新の道具で実際に体験できて感動しました。
- ・普段では出来ないことを体験してとても不思議だったし興味深かったです。
- ・むずかしさも感じましたが、在校生と楽しんで行うことができ、達成感がありました。
- ・日頃の手洗いでは不十分だと知れました。周りの人にも広めたいです。

※今年度実施したオープンキャンパス(第1回:7月4日、第2回:9月26日)の中で記載していただいた内容を合わせて掲載しております。

